保育士年休取得等支援事業イメージ図

〇事業年度の前年度(基準年度)の年休取得日数

	主任保育士A	保育士B	保育士C			保育士X	看護師Z		
	11日	12日	10日			OB	OB		
	施設全体の年休取得日数								
〇事業年度の年休取得日数									
年休の増日数・・・① →									
	主任保育士A	保	育士B	保育士C				保育士X	看護師Z
	12日 2		20日	10日				O目	OB
施設全体の年休取得日数(年休代替保育士が取得した日数を除く)									
	(例:主任保育士Aの年休内訳)								
	年次有給休暇	夏季休暇	リフレッシュ休暇	※産休、育休、台風による閉		11			
	4日	3日	5日	伴う位	木暇等は対象外				
						11.			

〇年休代替保育士の勤務日数



- 〇交付基準額の算定・・・<u>①又は②のうち少ない方の日数(=交付対象日数③)×6,300円</u>・・・④
- 〇対象経費の実支出額の算定・・・(事業期間中の年休代替保育士の給与、手当等の総額(社会保険料等除く))×②/③・・・⑤
- ○補助金額の算定・・・④と⑤の金額のうち低い方の金額が補助金額(市町村→事業者)になる。